

# 2018年度の工事実績

大成ロテックでは、全国各地でさまざまな事業活動を展開しています。2018年度の完成工事をご紹介します。

## 国道45号 唐丹地区舗装工事



### 発注者

国土交通省 東北地方整備局

### 竣工日

2018年9月27日

### 工事概要

延長：約3.5km  
コンクリート舗装：24,000㎡  
アスファルト舗装：12,000㎡  
橋面舗装：7,000㎡  
排水構造土工：5,400m  
縁石工：6,000m  
防護柵工：5,000m

### 工事担当者の声

本工事は釜石地区の工事であり、ラグビーワールドカップ2019の試合会場の一つである釜石鶴住居復興スタジアムへのアクセスのために早期開通が望まれました。

工期短縮、冬季施工でのコンクリート舗装の品質管理、現場の出来栄等に対して多くの方々から協力をいただき、発注者より高い評価をいただきました。

今後も、多くの方々が、三陸沿岸道路を利用し、三陸地域に足を運んでいただくことが、復興の後押しになることに期待しております。



宮城工事事務所

中田 晋次

東日本大震災の復興道路である三陸沿岸道路の一部を構成する自動車専用自動車道「吉浜釜石道路」のうち、3つのトンネル・2つの高架橋を含む本線と釜石南ICランプ部を新設する舗装工事です。工区起点部である釜石南ICが先行供用となったため、検査および引き渡しを2段階で行い完成させました。

## 東名高速道路（特定更新等） 富士管内舗装補修工事（平成29年度）



### 発注者

中日本高速道路株式会社  
東京支社

### 竣工日

2018年8月3日

### 工事概要

切削オーバーレイ工：52,000㎡  
打換工：20,000㎡  
床版防水工：4,700㎡  
仮設連絡路設置：2箇所

### 工事担当者の声

短期間の昼夜連続集中工事で中央分離帯を取り壊し、仮設連絡路を完成させなくてはならないという厳しい条件の現場でした。失敗や遅延は許されないため、道路の排水機能を失わず、車両が急激なハンドル操作とならない道路線形やドライバーが違和感を感じない道路勾配を緻密に計画しました。施工中は、一般車両に対し極力影響を与えないよう施工の向き等にも細心の注意を払い、無事故で完成させる事ができました。

多数の職員の努力によって発注者からの高い信頼を得て、感謝状や表彰をいただくことができました。



新東名NEXCO

関連工事事務所

上沼 一喜

東名高速道路の橋梁は供用後50年以上が経過し老朽化が進んでいます。この工事は富士IC-裾野IC間の赤沢川橋の床版を新しい床版に更新するため、東名高速道路の下り線を通行止めにし、上り線への連絡路を設け、一時的に対面通行化する工事です。

## 平成29年度 福岡空港エプロン改良工事（第2次）



### 発注者

国土交通省 九州地方整備局

### 竣工日

2019年3月23日

### 工事概要

空港土工：15,000㎡  
ボックスカルバート：224m  
コンクリート舗装：15,000㎡  
アスファルト舗装：2,800㎡  
飛行場標識工

### 工事担当者の声

現場が昼間施工のナイトステイエプロン（夜間駐機場）と、夜間施工箇所に分かれており、施工期間中は、24時間体制にて稼働する現場でした。

空港関係車両やその他工事業者と調整をしながら、両工区ともに十数回、工事区域を切り替えながらの施工であり、工程管理および安全管理を最重要課題とし施工を行いました。発注者から出来栄において、特に高評価をいただきました。



福岡工事事務所

森 大輔

2024年完成予定の福岡空港滑走路2重化計画に伴い、東側エプロン（駐機場）の改良（増設）工事であり、旧駐機場を新しくしていくとともに駐機スポットの増設を行いました。